

令和7年度 美浦椿展（第6回） 報告

小泉不二男

令和7年度第6回美浦椿展が以下の内容で開催されました。

早咲き椿展としては、平成23年（2011年）の開催からコロナ禍の中断を挟み、12回目になります。

日時 令和7年12月21日（日） 午前10時～午後3時30分

会場 みほふれ愛プラザ（稻敷郡美浦村）

来場者数 73人

3年前から秋咲き椿の開花がこれまでにないほど遅れるようになりました。9月下旬まで35度を超える猛暑が続き、その影響によるためとも考えられます。昨年は開催日を例年より2週遅くし12月15日としましたが、それでも花が少なかったのでした。今回は、さらに繰り延べて21日開催としました。

今回も会員の皆様からは、花が少ないとの声が頻々と入り、気が気ではありませんでしたが、出品者の方々のご努力で例年並みの花揃えで開催できました。

折よくNHK出版の「趣味の園芸」1月号が発行され、会場で販売しました。今号では久々に「ツバキ特集」が組まれ、内容が豊富で用意した30部を完売しました。

新入会員が1名ありました。



会場風景（1）



会場風景（2）



会場風景（販売・会計）



会場風景（椿小物販売）



春待姫 (チャとツバキの交配種)



赤西王母 (西王母の実生)



新世紀 (黄花ツバキと日本ツバキの交配種)



古金欄 (サザンカ) ※サザンカに珍しい絞り花



沙夜香侘助 (豊田会員)



苔玉をつかった鉢植え (百瀬会員)



1本 500円

